

大阪より  
「香川」

# 金解禁問題に就て

日本政府は、この問題を解決するため、1905年（明治38年）に「日露通商條約」を締結した。この条約によると、朝鮮半島の開港権は日本に認められ、日本は朝鮮半島への貿易を促進する方針となっていた。しかし、韓国では、この条約が「不平等条約」として非難され、反対運動が高まっていた。一方で、日本は、この条約によって、朝鮮半島への影響力を強化する目的で、軍事的手段を用いていた。この結果、韓國では、1910年（明治43年）に大韓帝國が滅ぼされ、朝鮮半島が大日本帝国の統治下に置かれた。

迫害に抗して  
青森補選終る  
聴集四千を動員

我黨七百餘票を獲得